目　次

第１章　東京水道施設整備マスタープラン策定の目的等

1-1 策定の目的 2
1-2 位置付け等 2
1-3 計画期間及び事業規模 2

第２章　東京水道を取り巻く現状と課題

2-1 人口減少時代へ突入 5
2-2 水道施設の老朽化と更新時期の集中 6
2-3 自然災害の脅威 10
2-4 気候変動の影響 12
2-5 多摩地区の水道 13

第３章　施設整備の考え方

3-1 基本事項 17
（1）水道需要の見通し 18
（2）確保すべき施設能力 20
（3）予防保全型管理による施設の長寿命化 21
（4）施設の更新 22
（5）災害や事故への備え 26
（6）多摩地区水道の強靭化 28
（7）新技術の活用 32
3-2 主要施策の方向性 34
（1）安全で高品質な水の安定供給 34
（2）様々な脅威への備え 35
（3）水道システムの高度化に向けた新技術の活用 35

第４章　今後 10 年間の施設整備

4-1 具体的な取組 39
取組１　水源の適切な確保 40
取組２　導水施設の二重化・更新 42
取組３　浄水場（所）の更新・屋内化 44
取組４　送水管のネットワーク化・更新 46
取組５　給水所の新設・拡充・更新等 48
取組６　設備機器の更新 50
取組７　水質対策 52
取組８　貯水槽水道対策 54
取組９　取水・導水施設の耐震化 56
取組 10 浄水施設の耐震化 58
取組 11 配水池の耐震化 60
取組 12 配水管の耐震化 62
取組 13 給水管の耐震化 64
取組 14 自家発電設備の新設・増強 66
取組 15 風水害・降灰対策 68
取組 16 水道施設のバックアップ機能の確保 70
取組 17 浄水場や給水所等の維持管理に関する新技術の活用 72
取組 18 管路の維持管理や水道工事に関する新技術の活用 74
取組 19 新たな実験施設の開設 76
4-2 施設整備目標 78

参考資料

資料１　東京都水道事業運営戦略検討会議の運営 82
資料２　災害や事故への備え　施策の体系 83
資料３　水道施設整備事業概要図 84